

平成27年度 金光吉備小学校

学校だより

—元気な子・やさしい子・考える子—

NO.7



H.27.7.6 文責 倉田

～6月を振り返って～

【6/5 社会科見学】

4年生31名が、倉敷西部清掃工場、下水処理場の見学に行きました。毎日の自分たちの暮らしに欠かすことのできない2つの施設の見学を通して、ごみの分別や節水することの大切さを学ぶとともに、施設で働いておられる方々の苦勞や願いに気付くことができました。また、分からないことを進んで尋ねることができました。



【6/24 2年生 里見川探検】

4名の引率ボランティアさんの協力を得て、金光給食センター付近の里見川探検に行きました。この日をとても楽しみにしていた子どもたちは、網や手作りの入れ物などを手に、川へ入り、エビ・メダカ・アメンボウなどを採ったり、生き物を観察したりしました。生き物を入れたかごをとても大切そうに抱えながら帰ってきた子どもたちの姿に、優しさを感じ、うれしく思いました。



【6/20 学校開放日】

おうちの方や地域の方に来ていただき、3時間の公開授業を行いました。学年委員さんが中心になって計画してくださったふれあい参観もありました。2年生はドッジボール、4年生はドッジビー、5年生は小物づくりに挑戦しました。年1度の親子で一緒に活動できるこの時間はとても貴重で、子どもたちの表情がいつも以上に輝いていました。また、他の学年でも図工で手伝っていただいたり、総合的な学習でまとめの発表を聞いていただいたりしました。

いつもの参観日とは違う子どもたちの表情や活動の様子を見られての感想などを、お聞かせいただければありがたいです。次回の参観日は9月4日、3年生のふれあい参観と学校保健委員会（メディアにかんすること）を予定しています。



【共に学ぶ：全体で】

- 自分の考えを前に出て説明する。
- 友達の考えを聞いて、ハンドサインで自分の考えを表す。
指1本：同じ グー：違う考え
指2本：付け足し

【6/29 4年生 須恵広サロンへ参加】

4年生31名が須恵広サロンに参加させていただき、地域の方と交流しました。最初は、柏餅とちまき作りです。説明を聞いた後、グループになって粉を混ぜることから始めました。耳たぶくらいの柔らかさになったら、1つずつあんを入れます。真ん中に入らず、少しはみ出すこともありましたが、何とかここまではみんな自分でできました。その後、栗の葉っぱを重ねて包み、ちまきの形にするところは、地域の方にたくさん手助けをしていただきながら、やっとでき上がりました。体中粉だらけになりながらも、子どもたちは楽しそうに作っていました。



蒸し上がるまでの間は、子どもたちの出し物です。昔遊び・〇×クイズ・マジック・お笑い・歌など、みんなに喜んでもらおうと一生懸命にがんばりました。大きな拍手をもらって、とてもうれしそうでした。



最後は、蒸し上がった柏餅やちまきをいただきました。できたては、とてもおいしかったです。今回の訪問で、子どもたちは「相手の気持ちを考えることの大切さ」について、多くのことを学ぶことができました。大変な準備をしてくださり、当日も温かく迎えてくださった須恵広サロンの皆様、支えてくださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました。この機を出発点として、これからも子どもたちの健やかな成長に地域の力をどうぞよろしくお願いいたします。

【6/29 全校ミニ集会】

月曜日の朝礼の時間を利用して、全校で「震源地は誰だゲーム」をしました。5年生が中心となりゲーム説明をした後、縦割り班ごとに円になって始めました。次々とポーズが変わっていく中で、だれがそのリーダーとなっているかを当てるゲームです。すぐに当たる班もあり、なかなか当たらない班もあり。リーダーはポーズを考えるのが大変そうでしたが、まねをする班の子どもたちは盛り上がっていました。



終わった後の低学年の感想には「楽しかった。」という声がたくさん聞こえてきました。何が楽しかったのかなと考えた時、「縦割り班で集まること」「体育館でゲームをすること」「大きいお兄さんやお姉さんと遊ぶこと」「新しいゲームをすること」などかなと思いました。

短い時間ですが、このようなゲームを通して友達とふれあう経験を積み、友達とのかかわり方や一緒に過ごす楽しさを感じてほしいと願っています。

